

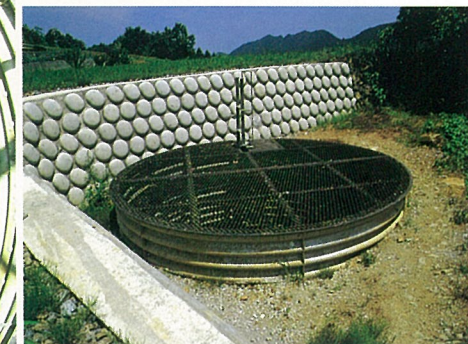
# 地すべり防止工



滝の沢 昭和50年度 大滝村大滝 鋼管杭打工



朝日根 昭和55年度 東秩父村皆谷 鋼製集水井工



二瀬 昭和55年度 大滝村大滝 ボーリング暗きょ工



二瀬 昭和55年度 大滝村大滝 ボーリング暗きょ工 水路工

# 治山事業の実績

本県の治山事業は、明治43年の大水害を契機として着手されました。

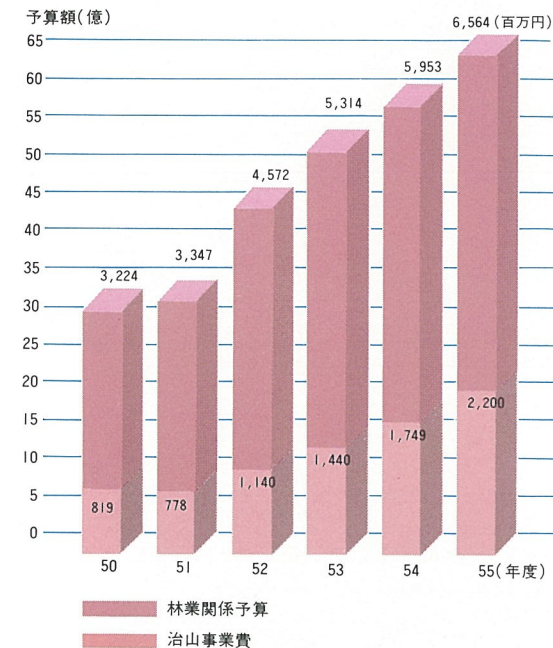
この災害は、8月1日から16日までの大雨によるもので、日雨量の最大は野上の414mm(10日)、また全期間における最大の雨量は名栗の1,216mmであり、被害は全県に及び、死者249人、負傷者187人、行方不明98人、総額20,425,660円の損害を出し、山岳崩壊は秩父郡1,538箇所、比企郡241箇所、入間郡899箇所、児玉郡135箇所、その他57箇所計2,870箇所でした。

そこで第1期治水事業の荒廃地復旧事業として大正元年から昭和10年までに、153箇所170.7haを実施して以来、第2期森林治水事業(昭和11年~22年)、第1次治山計画(昭和23年~28年)、治山治水10箇年計画(昭和29年~34年)、治山事業10箇年計画(昭和35年~39年)、第2次五箇年計画(昭和40年~42年)、第3次、第4次、第5次五箇年計画として行われてきました。

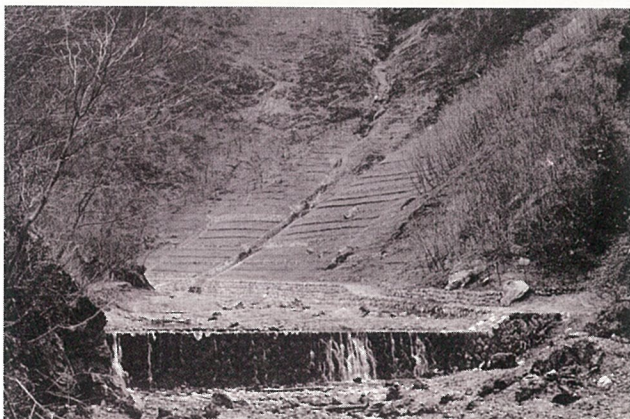


水害荒廃林地復旧事業 昭和14年 上吉田村大字上吉田

## 林業関係予算と治山事業費

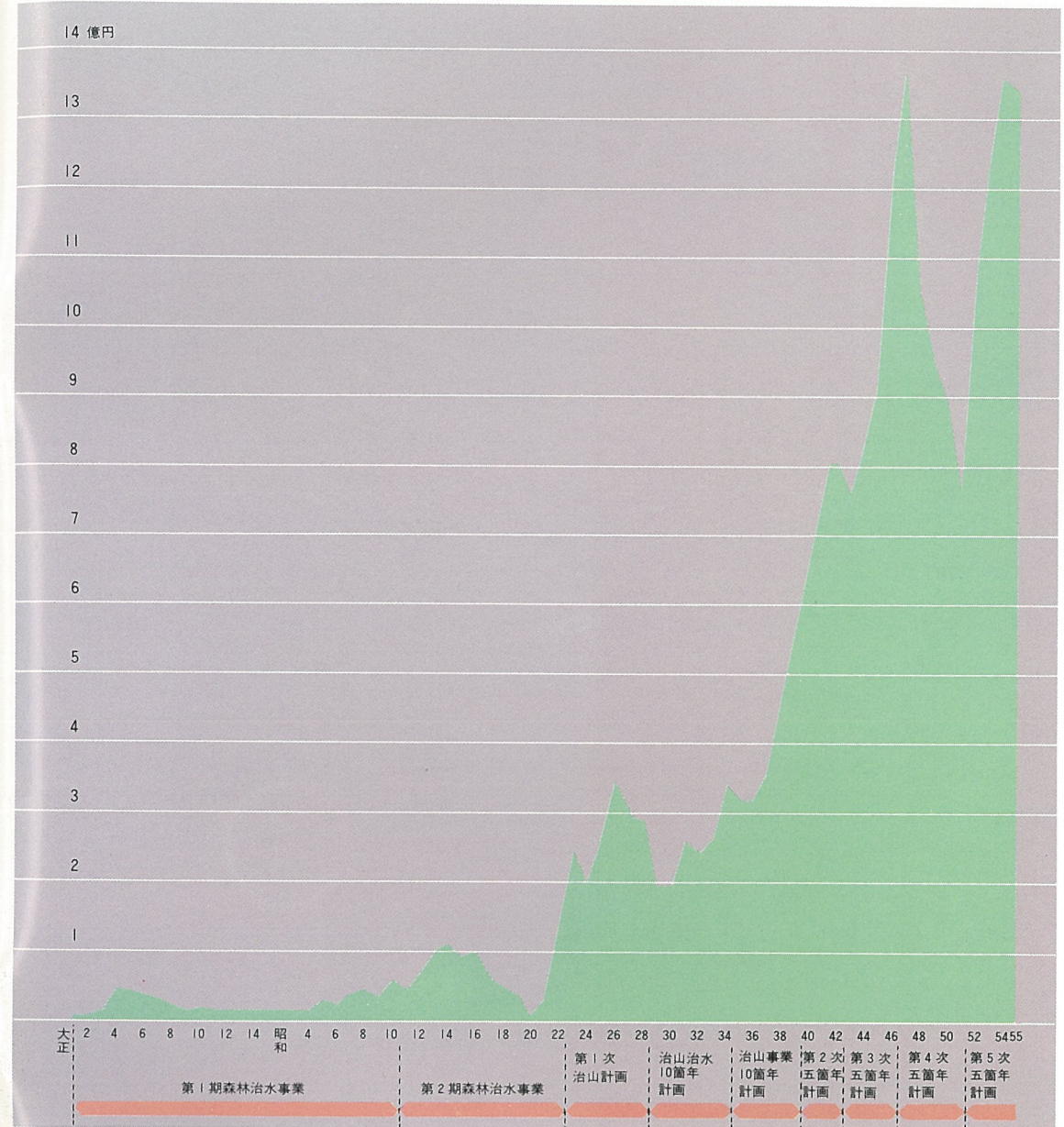


遊水林造成事業 昭和15年 両神村大字薄



水害荒廃林地復旧事業 昭和14年 秩父郡浦山村村字精神場

治山事業実績グラフ 換算・昭和52年度=1.00

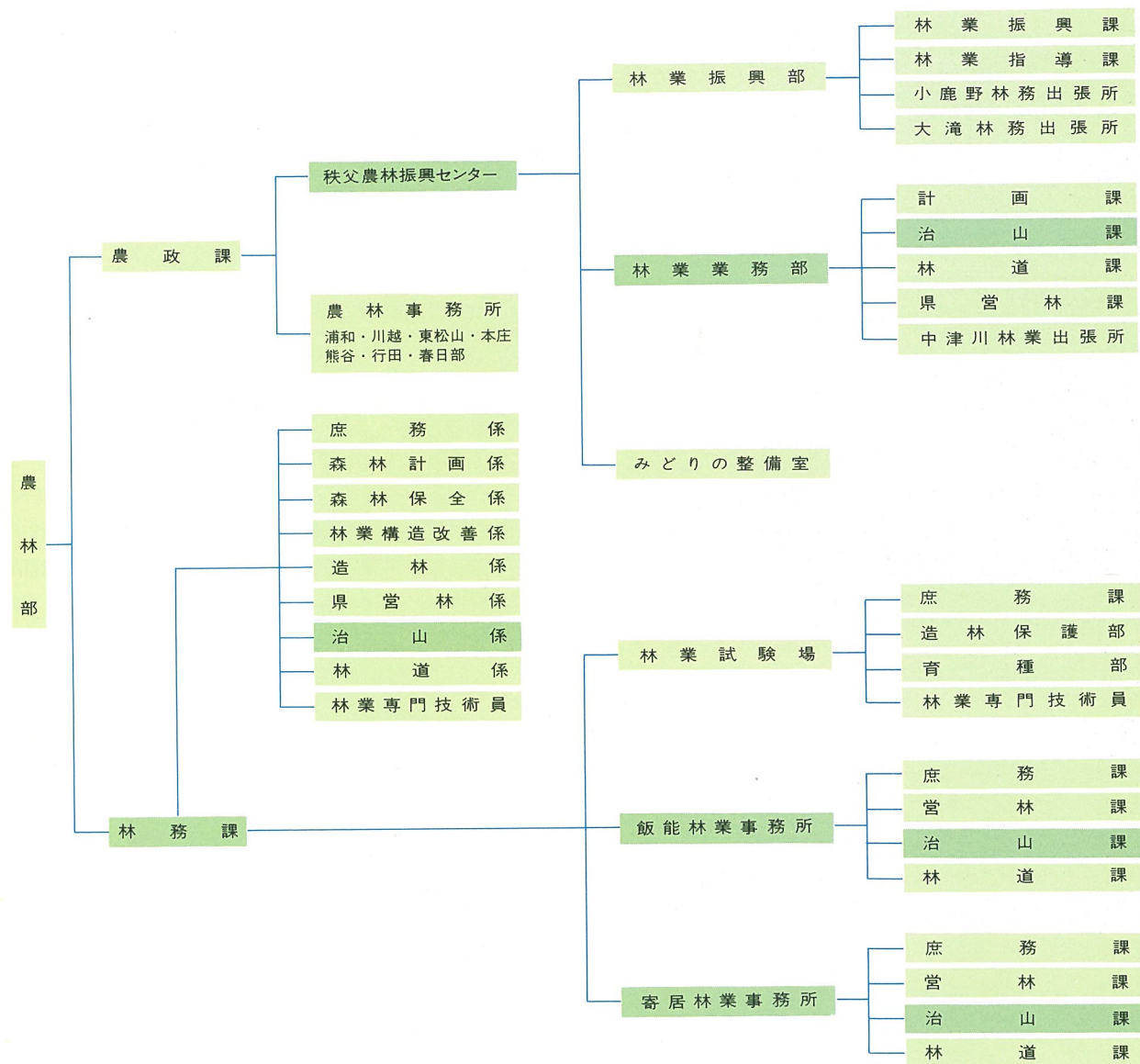


## これからの治山事業計画

最近の治山施設は、都市、集落地域では概ね150年確率の日雨量(360mm)に、その他の地域では100年確率の日雨量(320mm)にそれぞれ耐えうように整備目標を定めております。しかし、近年は、山地災害の多様、多発化、水需要の増大、生活環境の悪

化等社会経済情勢の進展があり、これらに対応して安全水準をもっと向上させ、内容を充実した治山事業計画が必要であり、安全で住みよい郷土を創造するため、積極的な第6次治山事業五箇年計画(昭和57年~61年)の策定が必要となっています。

# 林業行政組織



治山事業所管区域

名称	所管区域	所在地
秩父農林振興センター	秩父市、秩父郡（東秩父村を除く）	〒368 秩父市日野田町1-1-44 ☎ 0494(24)7211
飯能林業事務所	飯能市、川越市、所沢市、狭山市、入間市、富士見市、上福岡市、坂戸市、入間郡	〒357 飯能市双柳353 ☎ 04297(3)5611
寄居林業事務所	熊谷市、深谷市、本庄市、東松山市、大里郡、児玉郡、比企郡、秩父郡のうち東秩父村	〒369-12 大里郡寄居町鉢形856-2 ☎ 0485(81)0123

## あとかき

埼玉県の治山事業も、着手してからすでに70年の歳月を経て、かつての荒廃地も復旧し、植栽をした山やまは今やりっぱな森林に成長し治山工事を施工した跡形さえも、とどめないようになっています。

私たちの生活に無くてはならない山やま＝森林＝水源を守り、育ててゆくことを「治山」の使命として、今後さらに努力をしてみたいです。

